

上野喬教授 略歴および業績目録

★うら白

学歴及び職歴事項概要

(2006年3月10日現在)

氏 名 上 野 喬

生年月日 1935年10月20日

学歴

1954年3月	福島県学校法人石川高等学校卒業
1955年4月	福島大学経済学部入学
1959年3月	〃 卒業
1959年4月	東北大学大学院経済学研究科修士課程入学
1961年4月	〃 博士課程入学
1964年6月	〃 〃 退学
1974年3月	東北大学経済学博士（経16号）

職歴

1964年7月	福島県立会津短期大学講師（経済史）
1967年4月	〃 助教授
1967年10月－1968年12月	オランダ文部省給費生（アムステルダム）
1969年4月－1971年12月	福島県立会津短期大学附属図書館長
1974年7月	福島県立会津短期大学教授
1974年8月－1975年8月	オランダ文部省給費生（アムステルダム）
1982年1月－1982年7月	イタリア、ルイジエウナウディ財団給費生（トリノ）
1982年8月－1983年3月	福島県立会津短期大学商業科科长
1983年4月	学校法人東洋大学経営学部・大学院教授（経営史）
1993年4月－1995年3月	学校法人東洋大学経営学部第二部経営学科主任
1995年4月－1997年3月	学校法人東洋大学附属図書館長

学 術 業 績 概 要

I. 著 書

『オランダ初期資本主義研究』（文部省学術図書刊行助成金）、1973年、東京、御茶の水書房（学位論文）。

『ミシェル・シュヴァリエ研究』1995年、東京、木鐸社（文部省研究成果公開促進費）。

II. 論 文

「17世紀オランダにおける営業の自由についての一考察—ピーター・ド・ラ・クール『ライデンの繁栄』を中心として—」1963年、東北大学経済学部研究年報『経済学』第25巻、第1号。

「ピーター・ド・ラ・クールの反独占論について」1964年、福島大学経済学会『商学論集』第32巻、第4号。

「オランダ共和国における都市貴族成立に関する一試論」1965年、東北大学経済学部研究年報『経済学』第26巻、第3号。

「コルネリス・ピーテルスゾーン・ホーフトの思想について」1966年、福島大学経済学会『商学論集』第35巻、第1号。

「ヨハン・ヨアヒム・ベッヒャーの政治経済論集について—『政治論集』第3版を中心に—」1967年、福島大学経済学会『商学論集』第36巻、第2号。

「世界大恐慌期のロイアル・ダッチ・シェル・グループ—多国籍企業と国際石油カルテルの実態—」1. 2.、1972年、社会経済史学会『社会経済史学』第37巻、第5号、第37巻、第6号。

「ミシェル・シュヴァリエ研究史序説」1978年、福島大学経済学会『商学論集』第46巻、第4号。

「ミシェル・シュヴァリエの自由貿易論」1979年、福島県立会津短期大学『会津短期大学学報』第36号。

「二月革命期における『営業の自由』論」1981年、福島大学経済学会『商学論集』、第49巻、第4号。

「ミシェル・シュヴァリエのフランス交通制度論」1981年、社会経済史学会『社会経済史学』第46巻、第6号。

「ミシェル・シュヴァリエの新世界論」1983年、福島県立会津短期大学『会津短期大学学報』第40号。

「空飛ぶオランダ人—KLM 発展史—」1986年、日蘭学会編『オランダとインドネシア—歴史と社会』東京、山川出版社所収。

「交通・運輸・エネルギー・建設・製紙・パルプ・出版・放送・倉庫・繊維」1987年、東洋大学創立100周年記念論文集『日本の経営の近代化と経営哲学』所収。

「ミシェル・シュヴァリエの1867年万国博覧会報告書『序論』について—フランス生産力論の系譜の中で—」1989年、『東洋大学大学院紀要』第26集。

「規制廃止初期のアメリカ合衆国 民間航空会社経営の実態—三つの破産例を中心に—」1990年、東洋大学経

営学部『経営論集』第34号.

「アメリカ合衆国航空郵便法の展開」1990年、菅野泰雄編著『企業発展と現代経営』、東京、中央経済社所収.

「ミシェル・シュヴァリエの反特許権一自由貿易運動の展開と限界」1991年、『東洋大学大学院紀要』第28集.

「成育期」におけるパンアメリカン航空会社の企業活動—選定会社と非ドイツ化」1992年、『東洋大学大学院紀要』第29集.

「アメリカ合衆国 民間航空産業の寡占と規制—1930年代連邦議会公聴会記録を中心に—」1993年、東洋大学経営研究所『経営研究所論集』第16号.

「クリストフ・ベルヌーリの反ツンフト論—スイス産業革命期の「営業の自由」論—」1994年、『東洋大学大学院紀要』第31集.

「クリストフ・ベルヌーリの交通論—スイス産業革命期の提言」1995年、東洋大学経営研究所、『経営研究所論集』第18号.

「クリストフ・ベルヌーリ著『工場機械制度の・・・弊害に関する研究』（1828年）について—一つのシスモンディ批判」1995年、『東洋大学大学院紀要』第32集.

「小国の大企業—スイス航空経営史」1997年、『東洋大学大学院紀要』第34集.

「Der Appetit kommt beim Kaufen—ネスレ食品会社の買収合併と世界標準」2000年、『東洋大学大学院紀要』第37集.

「In Basel wachse gegen jede Krankheit ein Kraut—バーゼル化学企業の統化と特化」2001年、東洋大学経営研究所『経営研究所論集』第24号.

「赤十字国際委員会の活動と財政—pecunia est nervus pacis—」2004年、『東洋大学大学院紀要』第40集.

「低価格高品質の経営経済学—ミグロは路上に生まれ逆境に育ちセルフサービスにより成長する」2005年、『東洋大学大学院紀要』第41集.

「BBC 社のターボ機器開発史」2006年、『東洋大学大学院紀要』第42集.

III. 翻 訳

「Système de la Méditerranée, Michel Chevalier (1832)」1. 2., 福島大学経済学会『商学論集』第45巻、第3号、第46巻、第1号.

E・ペンローズ著『25年後の“会社成長の理論”』E. Penrose, The theory the Growth of the Firm Twenty-Five Years After, 1993年、東洋大学経営学部『経営論集』第39号.

M・フィッシャー著「トラウゴット・ザンドマイヤー：化学と技術の開拓者1854-1922年」M. Fischer, Traugott

Sandmeyer, ein Pionier der chemischen Wissenschaft und Technik 1854-1922, J.R. Geigy AG., Basel 1955.、
1999年、東洋大学経営学部『経営学論集』第49号。

ヤコブ・サラジン著『商人階級についての考察』Gedanken über den Stand der Kaufmanns, 2002年、東洋大学経営学部『経営論集』第56号。

G・ドットワイラー著「生活必需品小売業における販売車輛制度—Das Verkaufswagen-System im Lebensmittel-Kleinhandel, 1926. I」2004年、東洋大学経営学部『経営論集』第62号。

G・ドットワイラー著「経営指導と社会的責任」Business Leadership and social Responsibility, 1962.、2005年、東洋大学経営学部『経営論集』第64号。

ワルター・トラウペル著、「疑がわしい進歩信仰」Fragwürdiger Fortschrittsglaube, 1964.、2006年、東洋大学経営学部『経営論集』第67号。

IV. 学会報告

「フランス産業革命期における生産力論者の交通制度論」社会経済史学会第49回全国大会、1980年10月4日、
於東京大学。

「二月革命期における「営業の自由」論」経済学史学会第44回全国大会、1980年11月8日、於成城大学。

「ミシェル・シュヴァリエの新世界論」経済学史学会第46回全国大会、1983年11月7日、於東洋大学。

「1940年代におけるパンアメリカン航空会社の経営戦略—国策会社案と企業合併」経営史学会第20回全国大会、
1984年10月27日、於中央大学。

「1950年代パンアメリカン航空会社社長 J・トリップの経営思想について」経営哲学学会関東部会、1985年6
月22日、於東洋大学。

「1970年代のパンアメリカン航空会社」経営史学会第22回全国大会、1986年10月18日、於東京経済大学。

「規制廃止初期のアメリカ合衆国 民間航空会社経営の実態」経営史学会第24回全国大会、1988年10月15日、
於東北大学。

「ミシェル・シュヴァリエの1867年万国博覧会報告書『序論』について—」経済学史学会第53回全国大会、
1989年11月5日、於九州大学。

「アメリカ合衆国 民間航空産業の発展」社会経済史学会第59回全国大会、1990年9月22日、於松山大学。

「ミシェル・シュヴァリエの反特許権論」経済学史学会第55回全国大会、1991年10月19日、於弘前大学。

「1930年代のパンアメリカン航空会社」経営史学会第27回全国大会、1991年10月26日、於関西学院大学。

「クリストフ・ベルヌーリの交通論」社会経済史学会第63回全国大会、1994年5月28日、於神戸大学。

「クリストフ・ベルヌーリの反ツンフト論」経営史学会第30回全国大会、1994年10月30日、於武蔵大学。

「小国の大企業—スイス航空経営史」社会経済史学会第66回全国大会、1997年5月31日、於東北大学.

「バーゼル化学企業の統化と特化」経営史学会第36回全国大会、2000年9月23日、於成城大学.

「ネスレ食品会社の合併買収と世界標準」社会経済史学会第69回全国大会、2000年10月21日、於明治大学.

「赤十字国際委員会の活動と財政」社会経済史学会第72回全国大会、2003年6月1日、於東京経済大学.

「低価格高品質の経営経済学」経営史学会第40回全国大会、2004年10月16日、於弘前大学.

「BBC 社企業・技術発展の中の協調と競争」社会経済史学会第74回全国大会、2005年4月30日、於一橋大学.

V. 研究ノート

「オランダ「都市工業」展開の歴史的特質—ホラント州ライデンの場合—」1962年、東北大学経済学部研究年報『経済学』第24巻、第1号.

「東西文明比較史論ノート—C.M.Cipolla の所説を中心に—」1972年、福島県立会津短期大学『会津短期大学学報』第29号.

「歴史上の「営業の自由」と「独占」について—オランダの例を中心に—」1975年、福島県立会津短期大学『会津短期大学学報』第32号.

「19世紀フランス、ドイツの経済政策論について—シュヴァリエとリスト—」1978年、福島県立会津短期大学『会津短期大学学報』第35号.

「独立専門家委員会—第二次世界大戦—叢書—After all, survival is the best policy for the Swiss, isn't it?—」2003年、東洋大学経営学部『経営論集』第58号.

VI. 資料

「ユセリンクス『西インドとの貿易の自由…についての証明』1964年、福島大学経済学会『商業論集』第33巻、第3号.

「1970年代のパンアメリカン航空会社—過剰生産力と成熟期経営の実態」1987年、東洋大学経営学部『経営論集』第28号.

「ジョン・パウリング著『スイス商工業報告書、ロンドン1836年—産業革命期のスイスパノラマ』1996年、東洋大学経営学部『経営論集』第42号.